

ばいねんりんピック第十一回広島県健康福祉祭が行われ、フォーラム「いきいきシニアライフ」二十一世紀の高齢者を探る」に出演、記念講演は女優の市原悦子さん、アトラクションは桂三枝さんの創作落語と、楽しい一日であった。

九月二十五日、地対協地域医療情報化推進専門委員会(石川 澄委員長)が開かれ、広島県保健医療計画の見直し、事業計画等を協議した。

中谷 常任理事

社保医療担当者個別指導について。
九月二十一日、三原医師会館で労災保険研修会を「労災診療費算定基準」を主題として開催、四三名が出席した。

新田 常任理事

九月二十日、地対協いじめ問題検討特別委員会(清水凡生委員長)が開かれ、「平成十二年度圏域地対協連絡協議会及び研修会」につき検討した。
九月二十一日、三次ロイヤルホテルで乳がん研修会を開催した。

九月二十五日、地対協臓器移植対策委員会(浅原利正委員長)を開き、広島県保健医療計画の見直し 臓器移植の普及啓発等につき協議した。

茶幡 常任理事

九月二十一日、厚生連広島総合病院で「死体検案」研修会を開催、三六名が受講した。

梶川 常任理事

医事紛争関係について。

高杉 常任理事

九月二十五日、第三回広島県介護支援専門員連絡協議会設立準備委員会が開かれ、入会案内書 規約 役員 設立総会等を議題とした。

山本 常任理事

九月二十一日、広島医学編集委員会が開かれ、第五十三巻十一号の編集をした。
九月二十四日、平成十二年度救急医学講演会(救急医療施設医師研修)を、広島県・広島大学医学部附属病院・広島県医師会三者共催で開催、一二一名が出席した。

横殿 常任理事

九月二十日、広報・情報委員会を開催し、各専門委員会の進捗状況を報告、今後の対応を協議した。
九月二十五日、広報・情報専門委員会(地域医療情報モデル事業)を開き、「モデル事業の具現化」について検討した。

一、協議事項

- (1) 市郡地区医師会主催学会の日医生涯教育講座への認定申請について。一一件承認。
- (2) 第五十三回広島医学会総会会頭招宴案)について。
- (3) 第一〇三回日本医師会臨時代議員会における質問事項について。

医療時事ニュース

- ・介護保険導入半年 9・19 読売
- ・京大グループ国内初、サルでES細胞培養に成功 9・19 産経
- ・再生医療に光
- ・「インテリ治療法でじん不全」 身代わり妻 診察、断食(岡山の会社) 9・20 毎日
- ・医療を問う「がん残し正常部分切除(京都の病院)」
- ・救急小冊子「肺の救急」 広島県医師会発行 9・20 毎日
- ・終末医療の方法 書面で事前確認 9・20 中国
- ・変わる胃がん検診(連載) 9・21 朝日
- ・畑賀・広島病院再編計画 国が基準構想案 9・21 産経
- ・結核病床減、診療は強化 9・21 中国
- ・社説 社会保障のビジョンを示せ 9・22 日経
- ・健保の4割、保険料上げ 1月から70歳以上1割負担 9・22 日経
- ・鼓動 患者の視点から医療改革(阿部知子) 9・22 日経
- ・結核新規患者四、二四八人増える 9・23 朝日
- ・広がる日帰り手術 9・23 全紙
- ・中高年女性の腰痛 子宮・卵巣がんの疑いも 9・24 中国
- ・原爆文学21世紀へ 深草獅子郎と「広島三才オペラ」 9・24 中国
- ・成人病 その傾向と対策「痛風」 9・25 中国
- ・社説 がん対策 征圧すべきはたばこだ 9・25 毎日
- ・介護の現場はいま(連載) 9・26 朝日
- ・がんセンター 断念で市民団体の動き活発 9・26 中国
- ・子ども病院やホスピスを 9・26 朝日
- ・国際公開市民講座「増え続ける肺癌・新しい時代の予防と治療」 9・26 読売
- ・社説 ワクチン接種 安心のシステム 確立したい 9・27 読売
- ・社説 介護保険半年 無原則な減免には反対だ 9・27 毎日
- ・臓器移植法施行三年 9・27 読売